

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援放課後等デイサービスさくら2階		2025年 8月 6日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	収納スペースを多く確保し、活動室を広々と使えるようにしている。	今後も継続していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	利用定員やご利用者様の状況に応じて職員の配置数を調整行っている。	今後も継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	見通しを立てやすいようにスケジュールの掲示を行ったり、視覚的に伝えられるよう絵カードなどを掲示している。	個々に合わせた絵カードや写真を増やしていく必要があると感じます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	毎日の清掃を行っています	今後も継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	ご利用者様の状況や特性に応じて個室での対応を行っています	今後も継続していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	都度職員同士で情報の共有や話し合いを行っています	今後も継続して職員間で連携を図り、より良い支援へと繋げていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	定期的に面談や必要に応じて相談の機会を設けています	今後も継続して保護者のご意向を聞き、業務改善へと繋げていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	意見が出た時には都度職員間で情報の共有、検討を行っています。	定期的に意見を聞く機会は設けていないので、今後は定期的に意見を聞く機会を設けていこうと感じます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	現在は行なっておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3	スキルアップの為に外部研修へは必要に応じて受講できています。	今後も外部の研修の積極的な参加と法人内等の研修の充実を図っていく必要があると感じます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。			現在作成中です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	6	0	計画作成前にアセスメントを行い、ご本人や保護者のニーズに合わせた計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	ケース会議やミニケア会議を必要に応じて開催しており、支援に関わる職員で共通理解に努めています。	今後も継続して行っています。
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2	支援計画はいつでも閲覧できるようにし、計画に沿って支援が行えるよう努めています。	今後も職員間での連携を密にして、計画に沿った支援を行えるよう努めています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	面談などにより情報を収集したり、日々の施設生活の中で行動を観察することでインフォーマルなアセスメントを行っています。	今後も継続して行っています。
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）」の提供すべき支援の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインを参考にしながらこどもの支援に必要な項目を設定するよう努めています。	今後も継続して行っています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	その日の担当職員を中心に、プログラムの検討を行っています	今後もチームでの取り組みを意識してプログラムの立案を行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	日々活動内容の変更を行い、固定化しないよう工夫しています。	今後も継続し、積極的に新たなプログラムも取り入れていこうと思います。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別と集団での活動を組み合わせた支援を行っています。また、支援計画の作成を行っています。	今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	出勤時間が異なる為、全員での打ち合わせは難しい時が多いが、何度かに分けて打ち合わせを行い、その日の支援や役割について確認を行っています。	なるべく全員で打ち合わせが行えるよう工夫が必要だと感じます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	退勤時間が異なる為、当日中の打ち合わせは難しい時が多いが、翌日には振り返りを行い、情報の共有や改善点・対応策の話し合いを行っています。	全員で話し合いが行える場がもう少し必要だと感じます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々の記録は個人別に毎回記入しています。	今後も継続して行います。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	半年に一度はモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	今後も継続して行います。
	24	【放デイのみ】 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	3	3	4つの基本活動を組み合わせた支援を行っています。	地域交流の機会を増やしていく必要があると感じます。
	25	【放デイのみ】 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	発達段階に合わせて自己決定ができるような問いかけや声掛けを意識し、支援の工夫を行っています。	自己決定ができる場面を増やしていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者や、必要に応じて直接支援を行っている児童指導員も参加しています。	今後も継続して行います。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	学校や児童クラブ等と連携を図りながら支援を行っています。	今後も継続していきます。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	6	現在は設けておらず。	今後は機会を設けていけるよう検討していきます。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	現在は設けておらず。	今後は機会を設けていけるよう検討していきます。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	送迎時にその日の状況を可能な限りお伝えしています。また、必要に応じて連絡を取り合う等しています。	今後も継続していきます。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	現在は行えておらず。	今後必要に応じて検討していきたいと思います。
	32	【児発事業所・児発センターのみ】 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	33	【児発事業所・児発センターのみ】 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	34	【児発センターのみ】 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	【児発センターのみ】 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	36	【児発センターのみ】 (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	37	【放デイのみ】 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	保護者より都度連絡をもらい、確認を行っています。	今後も継続していきます。
	38	【放デイのみ】 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	必要に応じて情報の共有を行っています。	今後も継続していきます。
	39	【放デイのみ】 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	開所して間もなく、学校を卒業した方がいないため行っておらず。	今後そのようなケースがあった場合情報の提供に努めようと思います。

	40	<u>【放デイのみ】</u> （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	現在は参加できておらず。	今後は積極的な参加を検討していきたいです。
保 護 者 へ の 説 明 等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントやモニタリングを通して意向の確認を行っています。	今後も継続していきます。
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	保護者に確認してもらい、同意の署名を得ています。	今後も継続していきます。
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	相談がある際には都度対応し、必要に応じて面談を行っています。	今後も継続していきます。
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	現在は行なえておらず。	今後は交流の機会を設けていきたいです。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	相談や苦情に対して迅速に対応を行っています。	今後も迅速に対応していきます。
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	毎日の活動内容をコドモンアプリで保護者へ配信を行っています。	今後も継続していきます。
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の取り扱いについては保護者より同意書をもらい、個人のカルテについては鍵付きの書庫にて管理しています。	今後も取り扱いには十分に留意します。
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	発達段階に合わせて意思の疎通や伝え方には配慮を行っています。保護者には、コドモンアプリやLINE、送迎時に口頭でお伝えしています。	今後も継続していきます。
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	現在は実施しておらず。	機会があれば実施していきたいと思います
	51	<u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者からの希望に応じて行っています。	今後も継続していきます。
非 常 時 等 の 対 応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各マニュアルを作成しています。	変更に応じて適宜対応していきます。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	月1回程度避難訓練を実施しています。	今後も継続していきます。
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に聞き取りを行っています。	今後も継続していきます。
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	適宜保護者へ聞き取りを行っています。	今後も継続していきます。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全に十分配慮し、支援を行っています。	今後も継続していきます。
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	契約時やモニタリングの時に説明を行うようにしています。	今後も継続していきます。
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	ヒヤリハットが発生した際には、対応策を職員で検討し、再発防止に努めています。	今後も継続していきます。
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1	定期的に話し合いやミーティングの場を設けています。	今後は外部の研修にも積極的に参加をしていきたいです。
	60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	利用者の安全確保の為やむを得ず行う場合、保護者へ説明、同意書を頂いており、支援計画への記載も行っています。	今後も継続していきます。